

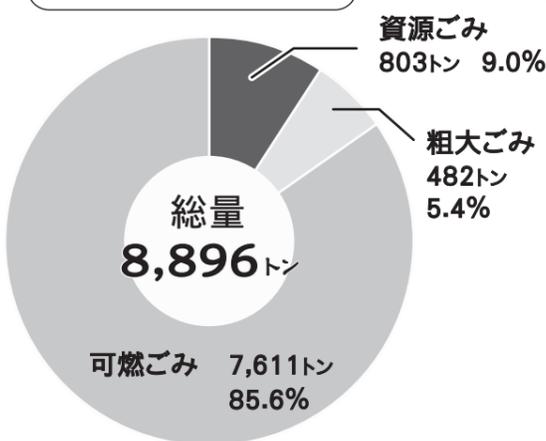
# ごみの量と処分費



令和5年度のごみ量は、令和4年度と比較すると**214トン減少**していますが、処理費等の高騰により、費用は増加しています。今後ともごみ量等の減量を図るためにも、引き続きごみの分別と削減にご協力をお願いします。

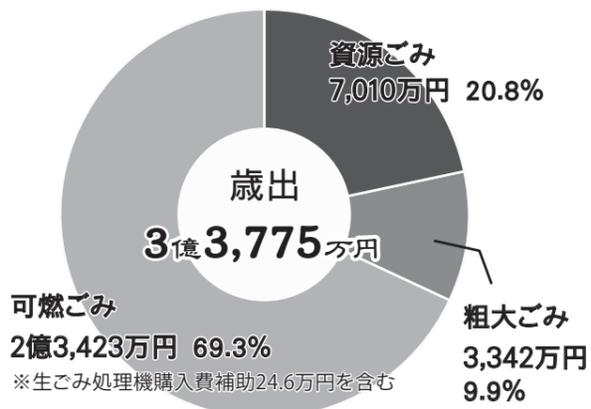
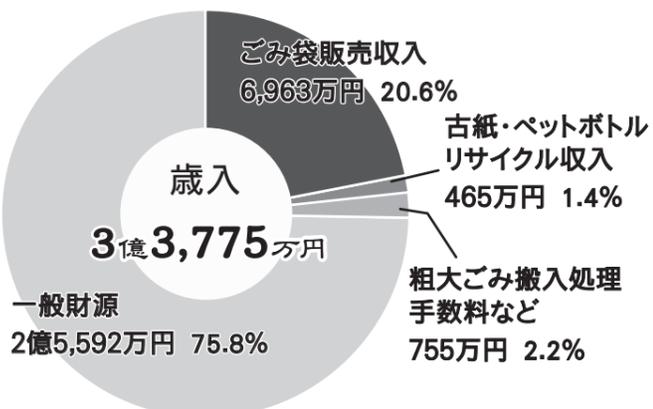
## ごみ収集処理量

※家庭と事業所から分別し出されたごみの収集量  
および粗大ごみ中間処理施設に持ち込まれたごみ量



資源ごみ内訳		粗大ごみ内訳	
ペットボトル・プラスチック製容器包装類	247トン	金属類	100トン
紙・布類	344トン	木類	115トン
ビン類	123トン	プラスチック類	128トン
金属類	79トン	ガラス・陶磁器類	72トン
小型家電	10トン	ふとん	58トン
		その他	9トン

## ごみ処理等決算



※香南清掃組合ごみ焼却施設建設に係る償還金等1億3,882万円を除く



市民一人あたりの年間の  
ごみ量は **212kg**  
(R4:276kg)  
ごみ処理費は **10,327円**  
(R4:9,513円)



## プロダンサーのレッスンで大盛り上がり!

12月16日(月)、野市小学校の体育館で、プロダンサーのTAKORON(タクロン)さん・NENE(ネネ)さん※によるワークショップが開催され、6年生(約100人)がダンスの振り付けを教わりました。はじめは少し照れていた子どもたちですが、レッスンが進むにつれてノリノリに。最後に男女それぞれのチームでダンスを披露し合う頃には、体育館は割れんばかりの大盛り上がりとなりました。

※日本発のプロダンスリーグ「D.LEAGUE(Dリーグ)」の参加チーム「SEPTENIRAPTURES(セプテニラプチャーズ)」に所属。TAKORONさんは野市町出身



▲TAKORONさんを先頭に、カいっばいダンスを披露!

## 第49回三世交流 新正凧あげ大会



▲空高く凧をあげようと頑張る親子

1月12日(日)、野市ふれあい広場で、「三世交流 新正凧あげ大会」が開催され、個性豊かな手作り凧が冬空を舞いました。大会では、子どもたちが作った手作り凧の審査会や、お菓子と交換できる引換券を空からまく「とぼし」と呼ばれる凧あげが行われ、舞い落ちる引換券めがけて、大人も子どもも全力疾走! 体も心も温まる大会となりました。



▲「とぼし」空から引換券が!

## 第19回西川どんど焼き

1月19日(日)香我美町西川公民館の広場で、正月の縁起物を燃やし無病息災を祈る「どんど焼き」が行われました。今年で19回目を迎えるどんど焼きには、正月に飾った門松やしめ飾りなどを手に地区内外から多くの人々が訪れました。神事後、やぐらに火をつけ、中に入った正月飾りが燃えるとともに「どんどん」と竹がはじける音を聞きながら、今年1年の健康や安全を祈願しました。



▲竹などが火の中で「どんどん」とはじけるから「どんど焼き」

## 赤岡マルシェ「あかまる」 機野菜農家が赤れんが商家に集結!



▲野菜作りのこだわりなどについて話す山崎 勝士さん(右)

「美味しい有機野菜を地域の方々に食べてもらいたい」、そんな農家さんの思いから始まった赤岡マルシェ「あかまる」が、赤岡町の赤れんが商家で毎週土曜日に開催されています。「赤れんが商家という歴史的な建物と、有機野菜に親和性を感じた。それは次世代にまで残したいという思い」と話してくれたのは、出店者の一人で、マルシェの発案者である山崎 勝士さん。2月は、1日・15日・22日に開催予定とのことです。ぜひ足をお運びください。



Instagram